

三木総合防災公園のサウンディング調査実施結果

1 参加事業者数 8者

2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

指定管理の期間について
①5年。 ②公募内容（自主事業の提案を求めるか否か、リスク分担の内容等）により5年から10年。 ③10年。 ④Park-PFI等の収益事業を含む場合、10年以上必要。
防災公園としての平常時の管理と非常時の対応について
①平常時、非常時ともに可能である。 ただし、災害時の対応は県から指示を出してもらうことが条件。 ②発災時の初期対応は可能。
フォークリフトによる業務対応について
①対応可能である。 ②対応は困難である。 ③対応を検討する事は可能である。
公募条件について
①収益事業の提案を求めたり、Park-PFIの導入等と合わせた指定管理者公募としてほしい。 ②防災公園としての管理や対応については、指定管理と切り離れたほうが応募しやすい。 ③通常時の備蓄倉庫の管理は不可能ではないが、応募のハードルが高い。
指定管理費について
①光熱費の高騰やコロナ等の予期せぬ事態が生じた場合、補填してほしい。 ②社会情勢などで光熱費が上がった場合、協議できる体制を設けてほしい。
公募方法・スケジュールについて
①公募時の質問時期を早くしてほしい。 ②公募期間は2ヶ月、現地説明・質問後の期間は1ヶ月ほしい。 ③公募の質問に対する回答はできるだけ早く公開してほしい。 ④公募時の添付資料について、設備の詳細（メーカー等）や維持管理運営費の詳細まで示してほしい。 ⑤同規模の運動施設を管理した経験を有することを応募条件に入れてほしい。 ⑥人員配置の算定に必要なので、平常時の業務量を提示して欲しい。

その他

- ①維持管理費を指定管理料でまかない、利用料金は全額自治体に納めるという方式を検討してほしい。
- ②今後の施設の老朽化対策について提示して欲しい。

担当者：まちづくり部公園緑地課 高本
TEL：078-341-7711（代表）
メール：kouenryokuchika@pref.hyogo.lg.jp